#### 令和7年度 専門実務課程

# 災害に強い地域づくりと危機管理②

風水害、地震等に備えた地域防災力の強化、災害応急体制の整備、タイム ライン、災害図上訓練等に関する講義、演習等により、災害に係る危機管理 についての専門的知識の習得と災害対応力等の向上を目指します。

日	程	令和8年2月12日	(木)~2月20日(金)	(9日間)

場 所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 70名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和7年12月2日(火)

申込方法

市町村アカデミー

WEBポータル

・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリック して開いた「WEBポータル」から、お申込みください。

・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み 問合せ先 (dywhi 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL https://www.jamp.gr.jp

- ※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
- ※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の ペーパーレス化 ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」 から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。

・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

#### Time Schedule

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面 する政策課題をテーマとして、自主的な グループ討議を行います。

9:00 - 12:00 講義

#### 防災行政と市町村の責務

総務省消防庁国民保護 • 防災部 総務省自治行政局公務員部

風水害、地震等の自然災害等について 概観するとともに、災害等に備えた消 防防災体制、市町村が行うべき災害応 急対策等について学びます。

Ħ

13:00 - 15:35 講義・実習

# 防災教育のための手法 ~災害図上訓練(DIG)の ノウハウと実践~

一般財団法人消防防災科学センター研究開発部 上席主任研究員 小松 幸夫 氐

災害図上訓練(DIG)を通じて、 地域の災害危険性や警戒・初動時の 対応、日頃からの備え等の検討を体 験しながら、災害に強いコミュニ ティづくり、防災教育・人材育成の 方法について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。 https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/

JAMP Newsletter

検

Ħ

9:00 - 14:10 講義・実習

#### タイムラインと防災

東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター客員教授 松尾 一郎 氏

タイムラインの意義、その作成方 法、活用方法等について学ぶとと もに、タイムラインの作成等につ いての実習を行います。

14:25 - 17:00 講義·実習

#### 災害応急体制の整備

一般財団法人消防防災科学センター研究開発部審議役 集等災害対策本部運営上の留意点 黒田 洋司 氏

災害応急体制の整備において要と なる災害対策本部の設置、情報収 等について学びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

9:00 - 15:35 講義

災害復興法学のすすめ ~業務継続・災害救助法活用・ 被災者支援の法務実務~

銀座パートナーズ法律事務所弁護士・博士(法学) • 気象予報士

岡本 正 氏

安全配慮義務の観点からみる業務 継続計画のポイント、災害救助法 の徹底活用、被災者の生活再建に 役立つ法制度知識等について学び ます。

15:50 - 17:00 レクチャー&フォーラム

#### 事例紹介①

岡山県倉敷市防災危機管理室地域防災推進課主幹 高槻 直樹 氏

自然災害の対応として、経過・教 訓、現在の取組状況等について講 義いただき、災害対応や防災・減 災対策の実務上のポイント等を学 びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

9:00 - 12:00 講義·実習

# 災害支援物資配給の課題と対策

国立研究開発法人防災科学技術研究所 災害過程研究部門特別研究員 宇田川 真之 氏

災害時における物資集積拠点の確 保、支援物資の管理、輸送等にお ける民間事業者との連携の確保等 の必要な対策について学びます。

防災DXの視点から、デジタル技術

を活用した災害対策の取組等につ

災害派遣、熊本県における実対応に

基づく経験と教訓をもとに、防災力

を維持・向上させ、被害を最小化さ

せていくための自治体における危機

管理の在り方について学ぶ。

いて学びます。

びます。

行います。

13:00 - 14:10 講義

# デジタル技術を活用した災害対策

明治大学公共政策大学院兼任講師、 国土交通大学校土地利用専門研修講師、

株式会社パスコ事業統括本部事業推進部副部長

福島 悟 氏

2 月 18

14:25 - 17:00 講義·実習

#### 過去に学ぶ災害対応と自治体防災

能本県初代危機管理防災企画監、防災軍師

有浦 隆 氏

17:00 - 17:45

課題演習

9:00 - 12:00 レクチャー&フォーラム

## 事例紹介②

三重県いなべ市総務部防災課課長補佐

大月 浩靖 氏

13:00 - 15:35 講義

#### 防災力の向上と自治体の危機管理

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

鍵屋 一 氏

15:50 - 17:45 討議

課題演習

9:00 - 12:00 発表・講評

一般財団法人消防防災科学センター研究開発部 上席主任研究員

小松 幸夫 氏

12:10 - 修了式

自然災害の対応として、経過・教 訓、現在の取組状況等について講 義いただき、災害対応や防災・減 災対策の実務上のポイント等を学

高齢化進展・コミュニティの衰退 等を踏まえた、個別避難計画や地 区防災計画等の新たな地域防災力 向上対策を学びます。

各班の討議結果を全員の前で発表

し、質疑応答や意見交換を行いま

す。その後、講師による講評等を

## 課題演習